ボーリング柱状図

調　　査　　名　地方港湾　土生港　港湾海岸保全事業に伴う業務委託(三庄地区)

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	3	3	1	5	5	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	Bor.No.5	調査位置	尾道市因島三庄町	北緯	34° 17' 50.6587"
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	平成28年11月21日～平成28年11月22日	東経	133° 11' 50.7356"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	CDL 4.52m	角度	180°上 90° 0° 0°下	方向	北0° 90°東 180°南 270°西
総掘進長	5.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機: YBM製YSO-1 / ハンマー落下用具: 半自動型 / エンジン: (株)ヤンマー製TF120VE型 / ポンプ: YBM製SP-40

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日
1	3.92	0.60	0.60		コンクリート	灰			表面はアスファルト。 GL-0.5m付近砕石混入。		
2	1.97	1.95	2.55		礫混じり砂	褐	緩い		中～粗砂主体。 φ5～20mmの礫を含む。 φ80mm程度の玉石点在する。		11/21 1.35
3	1.57	0.40	2.95		シルト混じり砂礫	暗褐灰			φ20～50mmの亜角礫。 砂は不均質で細～粗砂。 ビニール片混入。		11/22 2.45
4					花崗岩	淡褐灰	非常に密な		粗粒花崗岩。 風化著しくマサ状を呈す。 軟岩Ⅰ。DH級。		
5	-0.48	2.05	5.00								
6											
7											
8											
9											
10											

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	1	1/15	1/15	3/40	2
1.55					
2.15	2	2	2	6/30	6
2.45					
3.15	33	17/3		50/13	115
3.28					
4.05	50/5			50/5	300
4.10					
5.05	50/6			50/6	250
5.11					

N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名及び結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.15	P5-1	㊀	比重 含水 粒度	11/21
1.55				11/22